

法相宗大本山・薬師寺に「“おかげさま” 扁額」を寄贈

～ 大阪シティ信用金庫創立90周年記念事業として ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）が創立90周年記念事業として寄贈した、法相宗大本山・薬師寺（奈良市、執事長 加藤朝胤）の「“おかげさま” 扁額」がこのたび完成し、5月1日（水）に同寺の写経道場内に掲げられました。

当金庫は、昭和52年から40年以上にわたり毎月、写経会を開催しているほか、創建当初から唯一現存する東塔の大修理など、薬師寺が取り組む白鳳伽藍復興事業に長年にわたり協力しています。今般、これら伝統文化の保存・復興活動の一環として扁額を寄贈したものです。

扁額には、写経による復興事業を創始した故 高田好胤和尚が揮毫された、さまざまな人から助け、支えられていることへの感謝の心を表す「おかげさま」が採り上げられました。

本件は、当金庫が取り組むSDGs（持続可能な開発目標）において、「住み続けられるまちづくり」達成に寄与するものであり、幅広くお客さまへの感謝の気持ちを表わすものです。

今後も、伝統文化の保存・復興への協力を通じ、持続可能な地域社会づくりに取り組んでまいります。



法相宗大本山・薬師寺の写経道場内に掲げられた“おかげさま”扁額

以上